

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年11月9日(2017.11.9)

【公開番号】特開2017-175673(P2017-175673A)

【公開日】平成29年9月28日(2017.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2017-037

【出願番号】特願2017-134940(P2017-134940)

【国際特許分類】

H 04 W 76/02 (2009.01)

H 04 W 92/18 (2009.01)

【F I】

H 04 W 76/02

H 04 W 92/18

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月4日(2017.9.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線通信ネットワークと通信するノードによって行われる、デバイストリガを通信する方法であって、

第1の無線送受信ユニット(WTRU)から第1のデバイストリガ(DT)要求を受信することであって、前記第1のDT要求は、前記第1のWTRUのインターネットプロトコル(IP)アドレスおよびトリガ参照番号を含む、ことと、

前記第1のDT要求に応答して、マシンタイプ通信インターワーキング機能(MTC-IWF)を識別することと、

第2のDT要求を前記MTC-IWFに送信することであって、前記第2のDT要求は、前記第1のWTRUの前記インターネットプロトコル(IP)アドレスおよび前記トリガ参照番号を含む、ことと、

前記MTC-IWFから第1のDT応答を受信することであって、前記第1のDT応答は、第2のWTRUの識別子および前記トリガ参照番号を含む、ことと、

第2のDT応答を前記第1のWTRUに送信することであって、前記第2のDT応答は、前記第2のWTRUの前記識別子および前記トリガ参照番号を含む、こととを備える方法。

【請求項2】

前記第2のDT要求は、前記第1のDT要求に対応する、請求項1の方法。

【請求項3】

前記第1のDT要求または前記第2のDT要求の少なくとも1つは、前記第2のWTRUがセンサをアクティブにするための表示、または前記第2のWTRUのためのデータの量の少なくとも1つを含む、請求項1の方法。

【請求項4】

前記ノードは、サービングノードであり、前記サービングノードは、モバイル交換センタ(MSC)、サービングGPRSサポートノード(SGSN)、サービングゲートウェイ(S-GW)、またはモバイル管理エンティティ(MME)の少なくとも1つである、請求項1の方法。

**【請求項 5】**

前記第1のD T要求は、非アクセス層(NAS)メッセージにおいて受信される、請求項1の方法。

**【請求項 6】**

前記M T C - I W Fを識別することは、ルックアップ機能にアクセスすることを含み、前記ルックアップ機能は、ホーム加入者サーバ(HSS)またはドメインネームシステムサーバの少なくとも1つ内に位置する、請求項1の方法。

**【請求項 7】**

前記第2のW T R Uの前記識別子は、移動加入者総合サービスディジタル網(MSISDN)識別子、完全修飾ドメインネーム(FQDN)、URI(Uniform Resource Identifier)またはインターネットプロトコル(IP)アドレスの少なくとも1つである、請求項1の方法。

**【請求項 8】**

第1の無線送受信ユニット(W T R U)のために働く第1のノードによって行われる、デバイストリガを通信する方法であって、前記第1のノードは無線通信ネットワークと通信し、前記方法は、

前記第1のW T R Uから第1のデバイストリガ(D T)要求を受信することであって、前記第1のD T要求は、前記第1のW T R Uのインターネットプロトコル(IP)アドレスおよびトリガ参照番号を含む、ことと、

前記第1のD T要求に応答して第2のノードを識別することであって、前記第2のノードは第2のW T R Uのために働く、ことと、

第2のD T要求を前記第2のノードに送信することであって、前記第2のD T要求は、前記第1のW T R Uの前記インターネットプロトコル(IP)アドレスおよび前記トリガ参照番号を含む、ことと、

前記第2のノードから第1のD T応答を受信することであって、前記第1のD T応答は、第2のW T R Uの識別子および前記トリガ参照番号を含む、ことと、

第2のD T応答を前記第1のW T R Uに送信することであって、前記第2のD T応答は、前記第2のW T R Uの前記識別子および前記トリガ参照番号を含む、こととを備える方法。

**【請求項 9】**

前記第2のノードを識別することは、ルックアップ機能にアクセスすることを含み、前記ルックアップ機能は、ホーム加入者サーバ(HSS)内に位置する、請求項8の方法。

**【請求項 10】**

前記第1のノードまたは前記第2のノードの少なくとも1つは、モバイル交換センタ(MSC)、サービングGPRSサポートノード(SGSN)、サービングゲートウェイ(S-GW)、またはモバイル管理エンティティ(MME)の少なくとも1つである、請求項8の方法。

**【請求項 11】**

前記第2のW T R Uの前記識別子は、移動加入者総合サービスディジタル網(MSISDN)識別子、完全修飾ドメインネーム(FQDN)、URI(Uniform Resource Identifier)またはインターネットプロトコル(IP)アドレスの少なくとも1つである、請求項8の方法。

**【請求項 12】**

第1の無線送受信ユニット(W T R U)であって、前記第1のW T R Uはプロセッサを備え、前記プロセッサは少なくとも、

マシンタイプ通信インターネット接続機能(M T C - I W F)を識別し、

ユーザプレーン接続を介して前記M T C - I W Fにデバイストリガ(D T)要求を送信し、前記D T要求は、前記第1のW T R Uのインターネットプロトコル(IP)アドレスおよびトリガ参照番号を含み、

前記M T C - I W FからD T応答を受信し、前記D T応答は、第2のW T R Uに関する

第2の情報を含み、前記D T 応答は、前記第2のW T R U の識別子および前記トリガ参照番号を含む

ように構成される、第1のW T R U。

【請求項 1 3】

前記プロセッサは、ルックアップ機能にアクセスすることによって前記M T C - I W F を識別するようにさらに構成され、前記ルックアップ機能は、ドメインネームシステムサーバ内に位置する、請求項12の第1のW T R U。

【請求項 1 4】

前記第2のW T R U の前記識別子は、移動加入者総合サービスディジタル網（M S I S D N）識別子、完全修飾ドメインネーム（F Q D N）、U R I（Uniform Resource Identifier）またはインターネットプロトコル（I P）アドレスの少なくとも1つである、請求項12のW T R U。